

平成 30 年度ケアマネジャーのための在宅療養セミナー企画書

1. 目的 介護を必要とする市民の在宅療養生活に欠かせないケアマネジャーは、市民の相談に乗り、支援する役割を担っているが、そのために医療関係者との連携は欠かせない。医師・看護師など医療関係者と円滑にコミュニケーションを行い、連携を深めるため、ケアマネジャーは、必要な医療知識を学ぶ機会を求めている。
そこで、ケアマネジャーを対象に市民の在宅療養を支援するため必要な医療知識を学ぶセミナーを開催する。
2. 主催 横須賀市
 共催 公益財団法人横須賀市健康福祉財団
 企画 横須賀市在宅療養連携会議
3. 対象 ケアマネジャー
4. 実施方法 基礎講座とトピック講座の 2 コースを設定する。
 基礎講座：午後半日で複数単元を学ぶ。
 トピック講座：平日日中に 1 単元を学ぶ。全 3 回開催。
5. 人数 定員 200 名（事前申込制）
 第 3 回トピック講座のみ 定員 60 名（事前申込制）
6. トピック講座概要
 年間テーマ：ケアマネジャーが対応に迷う時
 【趣 旨】
 ケアマネジャーにとって、対応が難しいと感じている疾患について主にとり上げる。病気そのものの知識だけではなく、在宅療養での生活への影響や工夫できる点を学べる講座とする。
内 容： 病院から在宅療養への移行時に注意すべき点やその疾患による生活への影響、生活上での工夫などを学べる講座とする。講師は、疾病に関する専門医とし、在宅療養での医療知識の習得を主とする。
 第 1 回は、緩和ケアについて、ケアマネジャーの関わりが増えてきている病院での病状説明から、在宅療養での終末期までの一連の流れをとり上げる。
 第 2 回は、神経難病系の疾患全般を扱う。
 第 3 回は、消防局の職員より、万が一の場合に対応できるよう、心肺蘇生講習会で緊急時の対応についてとり上げる。
 【各回テーマ】 第 1 回：緩和ケア、第 2 回：神経難病系疾患
 第 3 回：心肺蘇生法講習会

開催時期：7月・10月・1月（毎月11日以降）

時 間：平日午後（15～17時頃）

2時間以上を要する場合は、開始時間を早める。

会 場：【第1回】ヴェルクよこすか 6階ホール

【第2回】横須賀市役所 本庁舎3号館5階 正庁

【第3回】横須賀市役所 本庁舎3号館5階 正庁

講 師：第1回はがん看護専門看護師、第2回は専門医、
第3回は消防局救急課職員

構 成：【第1回・第2回】

①講義 50分（病気の総論、在宅療養上で気を付ける点など）

②グループワーク 15分～30分（講師の事例をもとに）

③質疑 15分

【第3回】※全体で約3時間必要

①講習（講義・実習） 165分

②質疑 15分

7. その他

- ・心肺蘇生法講習会は疾患ではないが、ケアマネジャーとして知っておくべき知識として実施する。
- ・ケアマネジャー対象セミナーは横須賀市主催とし、健康福祉財団の共催とする。
- ・ヘルパー対象セミナーについては、健康福祉財団が実施。在宅療養連携会議が企画を協力し、横須賀市共催とする。

参考

	内容	時期	講師
1	緩和ケア	7月24日（火）	横須賀共済病院 坂本 理恵 看護師
2	神経難病系疾患	10月24日（水）	横須賀共済病院 入岡 隆 医師
3	心肺蘇生講習会	1月24日（木）	横須賀市消防局救急課 職員

*時間はいずれも平日午後（15時～17時頃が望ましいが、調整可能）

*時期は、各月とも11日以降とする（ケアマネジャーの業務スケジュールの都合上）